不整脈に起因する失神と自動車運転

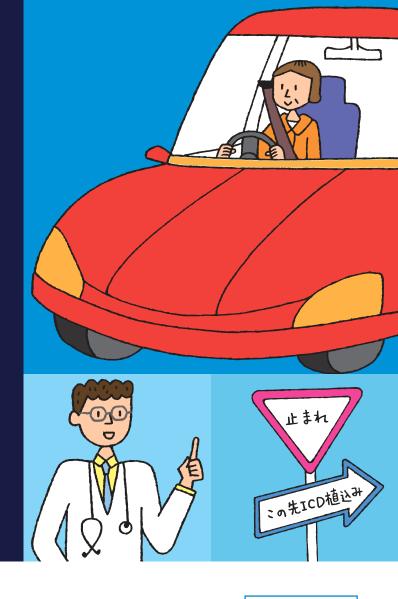
ICD植込み予定の患者さまへ

2017 年改訂版

監修

産業医科大学医学部 不整脈先端治療学 教授

安部 治彦 先生



医療機関用配布物ではありません



目次



はじめに	3	自動車運転の再開	13
不整脈発作	4	運転をはじめたら…	14
植込み型除細動器 (ICD) とは?	5	ICDが作動した場合	15
植込み型除細動器 (ICD) の種類	6	ICDが不適切に作動した場合	16
ICD治療の種類	7	交換手術のとき	17
ICD植込みの種類	8	運転免許手続きの失神等の申告	18
ICDと自動車運転	9	免許再取得時の運転免許試験の免除	19
ICDと自動車運転の制限	10	病院からのお願い	20
ICD植込み後	11	運転に関わる職業の方へ	21

注: この冊子はICD 植込み後も自動車を運転される患者さんを対象とした一般的な教育用資料であり、ここに書かれていることが不整脈に起因する失神と自動車運転に関する全ての情報ではありません。それぞれの患者さんの状況に応じて説明を加えて頂き、患者さんとそのご家族に十分理解していただけるようご協力をお願いいたします。

はじめに



植込み型除細動器 (ICD) および

両室ペーシング機能付き

植込み型除細動器(CRT-D)

植込み後の患者さんは、

植込みを受けた時点で

自動車運転は原則禁止となります。

植込み型除細動器 (ICD)

ただし所定の条件を満たし、所定の手続きを行った場合、

一定の保留・停止期間を経て運転を再開することができます。

不整脈と失神発作



- ■心臓は、血液を脳や全身に送る 大切な役割をしています。
- ■失神の主な原因のひとつに不整脈があります。
- ■危険な不整脈発作(心室頻拍や心室細動)が 起こると、うまく心臓が血液を送り出せず、 生命に危険をおよぼしたり、 脳に流れる血液が不足して、 失神を引き起こすことがあります。

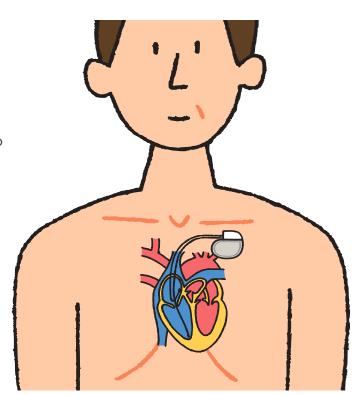


植込み型除細動器(ICD)とは?



危険な不整脈発作に対する治療法…

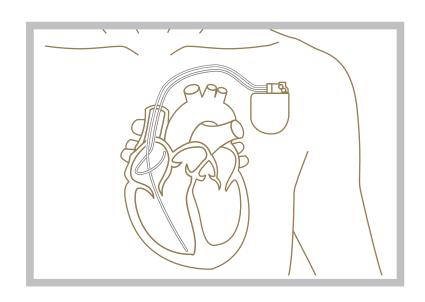
- ■危険な不整脈発作に対する 治療法のひとつとして ICD(植込み型除細動器)による治療があります。
- ■ICDは心臓の動きをずっと見守っています。 危険な不整脈発作が発生したときは、 起こった不整脈よりも速いリズムの 電気刺激を心臓へ送ったり、 それよりも更に大きな力の電気を心臓へ流して、 心臓を正常なリズムに戻します。



植込み型除細動器(ICD)の種類



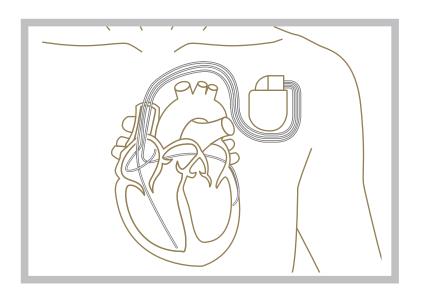
ICDとCRT-Dの2種類があります



ICD

植込み型除細動器

危険な不整脈発作を治療するための 植込み型治療器です。



CRT-D

両室ペーシング機能付植込み型除細動器

心不全と危険な不整脈発作の両方を治療するための植込み型治療器です。

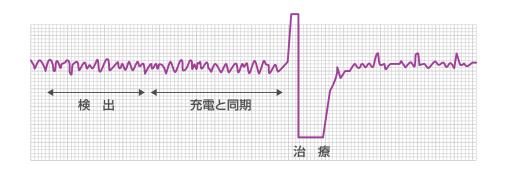
ICD治療の種類



どのような治療をしますか?

除細動治療(ショック治療)

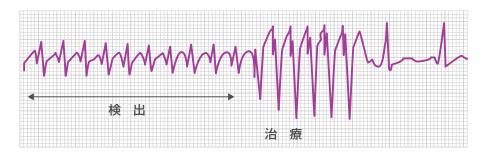
不整脈を停止させるために大きな電流を心臓に流します。痛みや手足のしびれを伴ったり、体が硬直して、一時的に**身体のコントロールがきかなくなる**ことがあります。



抗頻拍ペーシング治療

不整脈よりも速いリズムで心臓を刺激します。痛みはありませんが、治療中に血圧が低下したり、不整脈が止まらなければショック治療に移行する可能性があります。

* 患者さん自身が気づかないこともあります。



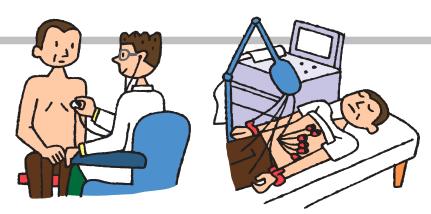
ICD植込みの種類



植込み前に不整脈発作なし (一次予防)

■これまでに不整脈発作が確認されてはいないが、心臓の病気の状態や検査の結果から将来不整脈を起こす可能性が高いと診断される場合

一次予防におけるICD 植込みは医師の判断によります。



植込み前に不整脈発作<mark>あり</mark> (二次予防)

- ■危険な不整脈発作による失神の診断 がされた場合
- ■失神はないが、危険な不整脈発作 (心室頻拍、心室細動) があると診断





ICDと自動車運転



- ■不整脈発作が起きると、意識がぼんやりしたり、 意識を消失したりする可能性があります。
- ■意識に変わりがなくても、 治療のため手足がしびれたり、体が硬直して、 一時的に**身体のコントロールがきかなくなる**こと があります。
- ■運転中に不整脈発作がおきた場合のことを考えて、 ICD 植込み後は 自動車の運転が一定期間制限されます。



【注意】

危険な不整脈発作が診断され医師からICD植込み治療を奨められているにも係わらず、ICD治療を受けなかった場合には、 今後、失神や生命の危険を伴う可能性があるため、自動車運転制限の対象となることがあります。

ICDと自動車運転の制限



どのような基準ですか?

運転を再開できる可能性・時期は患者さんの状況によって異なります。運転資格の承認は、つぎの基準から出された診断書に基づき公安委員会が決定します。

- Ⅲ 植込み前の不整脈発作の有無
- ② 植込み後の不整脈の出現・ICDの作動状況
- ③ 新規植込みまたは電池交換 本体(電池)のみ、もしくはリード(電線)の追加
- 4 その他、担当医師の診断

※再開できても「運転中意識消失やICD作動を起こす可能性がない」ということではありません。一定期間の運転免許保留中、作動や意識消失がみられない場合には、ICD患者さんがその後運転中に作動や意識消失を起こす確率は、「一般の事故発生率に比べて低いと考えられる状態にある」と解釈がなされています。

ICD植込み後



手術のあとは少し辛抱……

- ■新規植込み後**決められた自動車運転** 制限期間は、運転を控えなければいけ ません。
- ■ICD 植込み手術後は医師の指示に従い、 決められた自動車運転の制限期間を経過 した段階で、各都道府県の公安委員会 または免許センターへ所定の医師の診断 書を添えてご自身で届出を行ってください (自己申告制)。

決められた自動車運転の制限期間

植込み前に不整脈発作は…

■なし(一次予防): 7日間

■あり (二次予防): 6ヶ月間



ICD植込み後



決められた制限期間が過ぎたら…

自動車運転の制限期間中に次のいずれも当てはまらない場合、

手術後から決められた期間経過後に運転の再開を申請することができます。



- □ ICD治療が行われた
 - ※除細動治療だけでなく<u>抗頻拍ペーシングを含む</u>ため、 外来に来るまで患者さん自身が気が付かないことが あります。
- ② 意識がぼんやりしたり、意識を失う症状があった
- ③ 何らかの理由により医師から自動車運転を制限された

自動車運転の再開

必要な手続き

- ■お住まいの地域の公安委員会または免許センターへ行って「診断書の用紙」を入手してください (最寄りの警察署で取得出来る場合もあります)。
- 2病院で、所定の研修を修了した担当医師から 診断書を書いてもらってください。
- 3 免許センターへ診断書を提出してください。
- 4許可がおりれば、自動車運転が可能となります。
 - ※ 医師の診断書をもとに公安委員会および 警察当局が自動車運転の許可を行います。



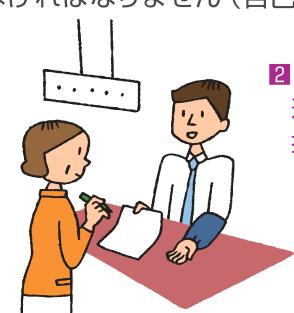
運転をはじめたら…



6ヶ月毎に手続きが必要

- ■病気の状態は変化する可能性がありますので、その後は診断書を**6ヶ月毎**に公安委員会または運転免許センターへ提出する必要があります。
- ■医師への診断書作成の依頼、公安委員会への提出は 患者さんの自己責任において行わなければなりません(自己申告です)。

診断書の作成は忘れずに医師へ依頼してください。



②公安委員会または 運転免許センターへ 提出してください。

ICDが作動した場合…

- ■危険な不整脈発作の発生後、一定期間は再発の可能性が高いため観察期間が必要になります。
- ■不整脈発作が発生し、ICDが作動した場合、 3ヶ月間自動車運転が制限されます。
 - ※ショック治療、抗頻拍ペーシング治療の 両方が対象です。

もしICDが作動したとしても、 一定の条件下の場合*自動車運転が 制限されない場合があります

(*ICDの作動が不整脈発作以外によるもので意識障害や意識消失を伴わない、など)





ICDが不適切に作動した場合…



- ■心室頻拍や心室細動の不整脈発作以外でICDが不適切に作動した場合も、 意識障害や意識消失を伴っていなければ 自動車運転は制限されません。
 - ※不適切なショック治療、抗頻拍ペーシング治療の 両方が対象となります。
- ■ただし意識障害を伴う不適切作動が認められた場合は 3ヶ月間の自動車運転が制限されます。





不適切作動を防ぐため、各メーカの製品にはそれぞれ特徴的な機能が搭載されています。

交換手術のとき…



観察期間について

交換手術後に必要な手続き

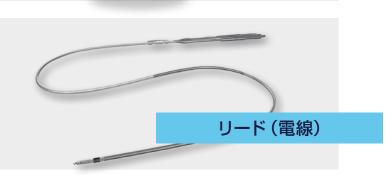
最初の植込みと同様に、運転制限期間終了後は各都道府県の公安委員会または運転免許センターへ届出を行ってください。

本体 (電池) のみ交換する場合 術後 7日間、自動車運転を控える必要があります。

本体交換後のICDの設定変更とそれに伴って不整脈が発生する可能性を 考慮しています。

リード (電線) の追加を伴う場合 術後 7日間、自動車運転を控える必要があります。

新たに追加した<u>リード先端の移動</u>により不整脈発生に与える影響を考慮し、 <u>リードの状況の安定性が確認できる交換術後7日間</u>を観察期間としています。



ICD本体(電池部分)

失神等の申告について



運転免許更新あるいは新規申請時の手続き

自動車運転免許の取得・更新時「一定の病気等」に係る質問票の以下の質問に対して、正直に回答してください。

Q. <u>病気を理由として、</u> 又は明らかでないが 意識を失ったことがないか。

不整脈が原因となって起こる失神もこの中に含まれています。

Q.病気を理由として、医師から免許の取得又は運転を控えるよう助言を受けていないか。

これまで失神がなくても、危険な不整脈があると診断された場合、ICD植込みあるいは、作動による運転制限期間中、運転を控えるべきとされる場合が含まれます。

【注意】

質問票

道路交通法改正により、虚偽の記載を行った場合、1年以下の懲役又は30万円以下の罰金に処されることになりました。 (改正後道路交通法第117条の4第2号、平成26年6月1日施行)。

免許再取得時の運転免許試験の一部免除



新しい道路交通法改正(平成26年施行)



免許取消後

3年以內



過去に「一定の病気」*に該当すること等を理由に運転免許の取消しを受けた。

*「一定の病気」にICD患者さんが該当する場合があります。



免許再取得時に運転免許試験 の一部免除 (実技・筆記試験)が 受けられる場合があります。

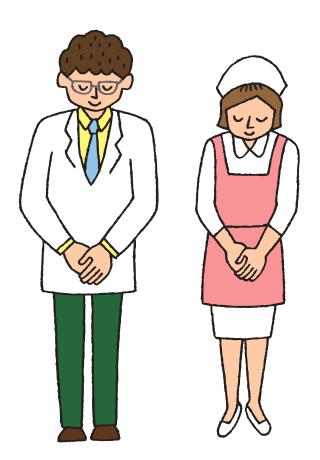
詳しくは、最寄りの免許センターあるいは公安委員会にお問い合わせください。

お願い



運転免許の保留・停止期間について

- ■自動車運転を控える期間については、植込みの理由、 病状、作動状況に基づいて、担当の医師が診断書を 作成し、それに基づいて公安委員会が判断を行います (これらの手続きは、患者さんがご自身で行っていた だく必要があります)。
- ■不整脈発作がおこる可能性はひとりひとり異なりますので、自動車運転を控える期間も患者さんごとに異なることをご理解ください。



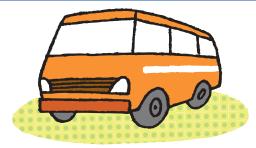
【注意】 病気により運転を制限されている期間中に自動車運転を行い人を死傷させた場合、15年以下の懲役に処される可能性があります(自動車運転死傷処罰法、平成26年5月20日施行)。制限期間中には決して自動車運転は行わないでください(違反が認められる場合、医師が公安委員会へ届け出を行う場合があります)。

運転に関わる職業の方へ



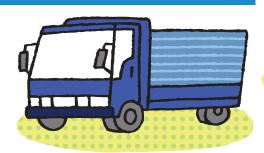
ICD 植込み患者さんの場合、患者さん<u>自身のみならず他人の生命・身体を損ないかねないことを考えると</u>、つぎの運転免許について<u>適性がない</u>と考えられ、該当する車輌を運転することはできません。

■中型免許(8t限定を除く*)



マイクロバス・運送用中型トラックなど

2大型免許



運送用大型トラックなど

3第二種、大型二種免許



タクシー・バスなどの旅客自動車

- ※注意: 平成29年3月から設置された「準中型免許」に関しては、免許の取得は可能です。しかしいかなる免許区分であっても職業運転は認められていません。仕事のため長時間の運転を行っている方はお勤めの会社の産業医へご相談ください。
- * 平成19年6月1日以前に取得した旧普通第一種免許(AT限定免許を含む)は8t限定中型第一種免許(AT限定免許を含む)とみなされ、車輌総重量が8t未満の自動車を運転することができます。詳細は各都道府県の公安委員会、運転免許センターへお問合せください。

Reference

- ■「不整脈に起因する失神例の運転免許取得に関する診断書作成と適性検査施行の合同検討委員会ステートメント」改訂のための補遺 平成22年日本不整脈学会・日本循環器学会・日本胸部外科学会「不整脈に起因する失神例の運転免許取得に関する診断書作成と適正検査施行の合同検討委員会ステートメント」改訂ワーキンググループ
- 運転免許の欠格事由の見直し等に関する運用上の留意事項について 平成22年警察庁丁運発第63号
- ■「不整脈に起因する失神例の運転免許取得に関する診断書作成と適正検査施行の合同検討委員会ステートメント」 平成15年 不整脈に起因する失神例の運転免許取得に関する診断書作成と適性検査施行の合同検討委員会
- ICD患者の自動車運転制限と道路交通法改正に関する報告 平成25年9月27日 日本不整脈学会
- 「不整脈に起因する失神例の運転免許取得に関する診断書作成と適性検査施行の合同検討委員会ステートメント」改訂のための補遺 平成27年9月1日
- ■「不整脈に起因する失神例の運転免許取得に関する診断書作成と適性検査施行の合同検討委員会ステートメント」改訂のための補遺3 平成29年8月1日

免責事項

この冊子はICD 植込み後も自動車を運転される患者さんを対象とした一般的な教育用資料であり、ここに書かれていることが不整脈に起因する失神と自動車運転に関する 全ての情報ではありません。それぞれの患者さんの状況に応じて説明を加えて頂き、患者さんとそのご家族に十分理解していただけるようご協力をお願いいたします。

Medtronic

日本メドトロニック株式会社 カーディアックリズムマネジメント 108-0075 東京都港区港南1-2-70

medtronic.co.jp

A1594-2106WWKY1000b © 2017 Medtronic.